資料番号 8

令和3年12月8日 課 名 企業局企業団設立準備担当 担当者 課長 桑原 連絡先 513-4342

# 第2回広島県水道企業団設立準備協議会の開催結果について

#### 1 要旨・目的

令和4年11月の水道企業団の設立に向け、「第2回広島県水道企業団設立準備協議会」(以下「準備協議会」という。)を開催したので、その結果を報告する。

#### 2 現状・背景

- 令和3年4月,15市町と県(以下「構成団体」という。)で「広島県における水道事業の統合に関する基本協定」を締結し、この協定に基づき設立した準備協議会(会長:知事事務局:企業局)において、水道事業の統合に向け、検討・準備を開始した。
- 現在,準備協議会において,水道企業団の10年間の事業計画や地方自治法に基づく企業 団規約について,検討を進めている。

#### 3 概要

(1) 実施主体

広島県水道企業団設立準備協議会

(2) 日時

令和3年11月29日(月) 14時30分~15時30分

(3) 場所

サテライトキャンパスひろしま 大講義室(広島市中区大手町一丁目5-3)

(4) 実施内容

### ア 出席委員

知事, 15 市町長

竹原市長(Web 参加), 三原市長, 府中市長, 三次市長, 庄原市長(Web 参加), 東広島市長, 廿日市市長, 安芸高田市長, 江田島市長, 熊野町長, 安芸太田町長, 北広島町長, 大崎上島町長, 世羅町長, 神石高原町長

#### イ 議題

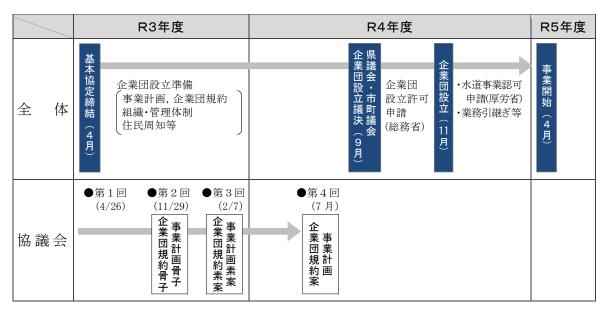
- 事業計画骨子(案)について(別紙1, 2)
- 企業団規約骨子(案)について(別紙3)
- 今後のスケジュールについて(別紙4)

#### ウ 議事概要(主な意見)

- 企業団設立の取組について、県民への情報提供をしっかりと行ってほしい。
- 職員が水道以外の業務(災害時の住民対応など)も兼務しているので、それを踏ま えた組織体制を検討してほしい。
- 技術職員の人材育成が重要であり、事業の拡大に適切に対応した組織体制を検討してほしい。
- 企業団の危機管理体制について、応急対策の体制強化や災害の長期化に伴うバック アップ体制など、継続して機動的な対応ができるよう検討してほしい。
- 企業団設立へ参加していない市町への働きかけを継続してほしい。

## エ スケジュール

引き続き、準備協議会において、骨子を基に構成団体等と協議を進め、令和4年7月 の事業計画及び企業団規約案の策定に向け、検討を進めていく。



## 4 その他 (関連情報等)

準備協議会の開催状況や水道事業の広域連携の取組については、県ホームページに順次、掲載 (https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/253/)